



西おきたま 雪若丸だより

雪若丸

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト置賜地域本部 西置賜農業技術普及課

ほ場の確認！茎数確保が遅れているほ場では、 きめ細やかな管理で生育促進、有効茎数の確保を！

1 「雪若丸」の生育状況（6月19日現在）

管内では、茎数が不足しているほ場も見受けられます。この時期は、穂となる有効茎を確保する重要な時期です。浅水管理で分けつ促進を図り、6月中に有効茎を確保しましょう。

「雪若丸」調査ほ場の生育状況

	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	備考
飯豊町	35.0	476	8.4	48.0	5/13 移植
長井市	26.9	308	8.3	46.1	5/19 移植
白鷹町	38.0	393	8.5	48.8	5/16 移植
指 標	32.0	460	8.1	43.0	

2 今後の技術対策

(1) 生育（茎数）不足の場合

- 水深2～3cmの浅水管理、昼間止水・夜間かんがいで分けつを促進します。
- 土壌の異常還元（ワキ）がみられる場合は、速やかに水交換や夜間落水を行い、根圏環境の改善を図ります。
- 上記の対策を行ってもなお、6月20日頃までの生育量が不足する場合（茎数300本/m²以下、葉色40以下）は、減収となる可能性が高くなるため、窒素成分量1kg/10a程度を補完施用し生育量を確保します。
※補完施用した場合は、穂肥時の追肥量を減肥します。

(2) 順調に生育量を確保している場合

- 有効茎数（560本/m²）を確保したほ場から速やかに作溝・中干しを行い、無効分けつの発生を抑制します。
- 「雪若丸」は幼穂形成期まで葉色を40未満に低下させないように管理することが大切です。水管理や中干しで適正な茎数、葉色となるように生育管理を行いましょう。

茎数と葉色の目安（指標値）

	6月10日	6月20日	6月30日
m ² 当たり茎数（本/m ² ）	240	460	590
1株当たり茎数（本/株、70株/坪）	12	22	30
葉色（SPAD）	37	43	43

農作業事故と熱中症に要注意！ こまめな休憩と水分補給。